

平成28年度 第1回 大学運営連絡会議事要旨

日 時 平成28年4月12日（火） 10時30分～12時03分

場 所 大学本部2階大会議室

出席者 学長，滝澤理事，門出理事，後藤理事，和田理事，佐々木監事，田中教育学部長，小坂芸術地域デザイン学部長，中村経済学部長，原医学部長，石橋工学系研究科長，渡邊農学部長，山下附属病院長，米山附属図書館長，郭シンクロトン光応用研究センター長

欠席者 皆本全学教育機構副機構長

陪席者 北村監事，兒玉学長補佐，光富学長補佐，寺本学長補佐，萩原学長補佐，岩本学長補佐，只木学長補佐，木村学長補佐，吉永学長補佐，西郡IR室長

- 学長から，前回の大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。
- 学長から，和田理事の紹介があった。
- 事務局長から，4月1日付着任した幹部事務職員（部長3名）の紹介があった。

【 報告・連絡事項 】

- (1) 「平成28年度国立大学法人佐賀大学収入・支出予算」について
財務部長から，本件について，平成23年度以降の状況の推移について説明があり，平成28年3月25日役員会において審議決定された「平成28年度国立大学法人佐賀大学収入・支出予算」について報告があった。
- (2) 光熱水料等の削減状況（平成28年2月まで）について
財務課長から，本件について，平成28年度2月末までの実績額について，平成24年度同月末までと比較した使用量及び料金増減の説明があった。また，平成28年度においても，引き続き各種コストの削減・縮減にご協力いただきたい旨の発言があった。
- (3) 国立大学法人等が実施することのできる「収益を伴う事業」の考え方について
財務部長から，本件について，文部科学省から平成28年3月31日付け事務連絡により通知のあった「収益を伴う事業」の基本的な考え方及び

取組事例等の説明があった。

学長から、美術館の入館料、大学グッズの販売等、拡充して実施することを検討していく旨の発言があった。

(4) 平成28年度入学者数について

入試課長から、本件について、学部入学者1,377名、大学院入学者346名、合計1,723名である旨、また、入学者数等の前年度との比較について説明があった。

平成28年度定員充足状況について、充足率100%に達していない大学院の専攻・コースについては、10月入学において90%以上充足できるようにお願いしたい旨、また前期実質倍率について、2.0倍を切る学部学科等は、中長期的な対策が必要である旨の発言があった。

私立大学の平成29年度入試状況等について説明があり、各高校へのアプローチ、平成30年度からのWEB出願の導入、学外試験場（福岡地区）を検討する旨の発言があった。

農学部長から、これまでの辞退率を考慮した上で、合格者を決定することについて確認があった。

(5) 平成27年度就職状況について（4月1日現在）

就職支援課長から、本件について、昨年度同時期での比較説明があり、学部で0.6ポイント増、大学院で1.2ポイント増、総計0.8ポイント増であった旨の説明があった。

(6) 平成28年度科学研究費助成事業の採択状況について

門出理事から、本件について、昨年と比較して、採択件数で23件増、金額で34,550千円増となっているが、第3期中期計画における「科学研究費助成事業の申請率90%、新規採択率20%以上」を達成するためには更なる努力が必要である旨の説明があった。また、研究種目別の新規採択件数について、基盤研究（A）（一般）の採択があったこと、若手研究（A）、（B）が増加しており、若手教員の活躍が顕著である旨の発言があった。

また、国立大学Gグループ中、佐賀大学の採択件数・採択率及び配分額における順位に改善が見られたことについて報告があった。

(7) その他

特になし。

【 各学部等からの報告・連絡事項 】

(1) 活動現況等について月例報告

トピックについて、各学部等から報告があった。

(2) その他

財務部長から、今年度予算の執行について、原則、1月末までに執行いただくよう発言があった。

【 その他 】

特になし。

以 上